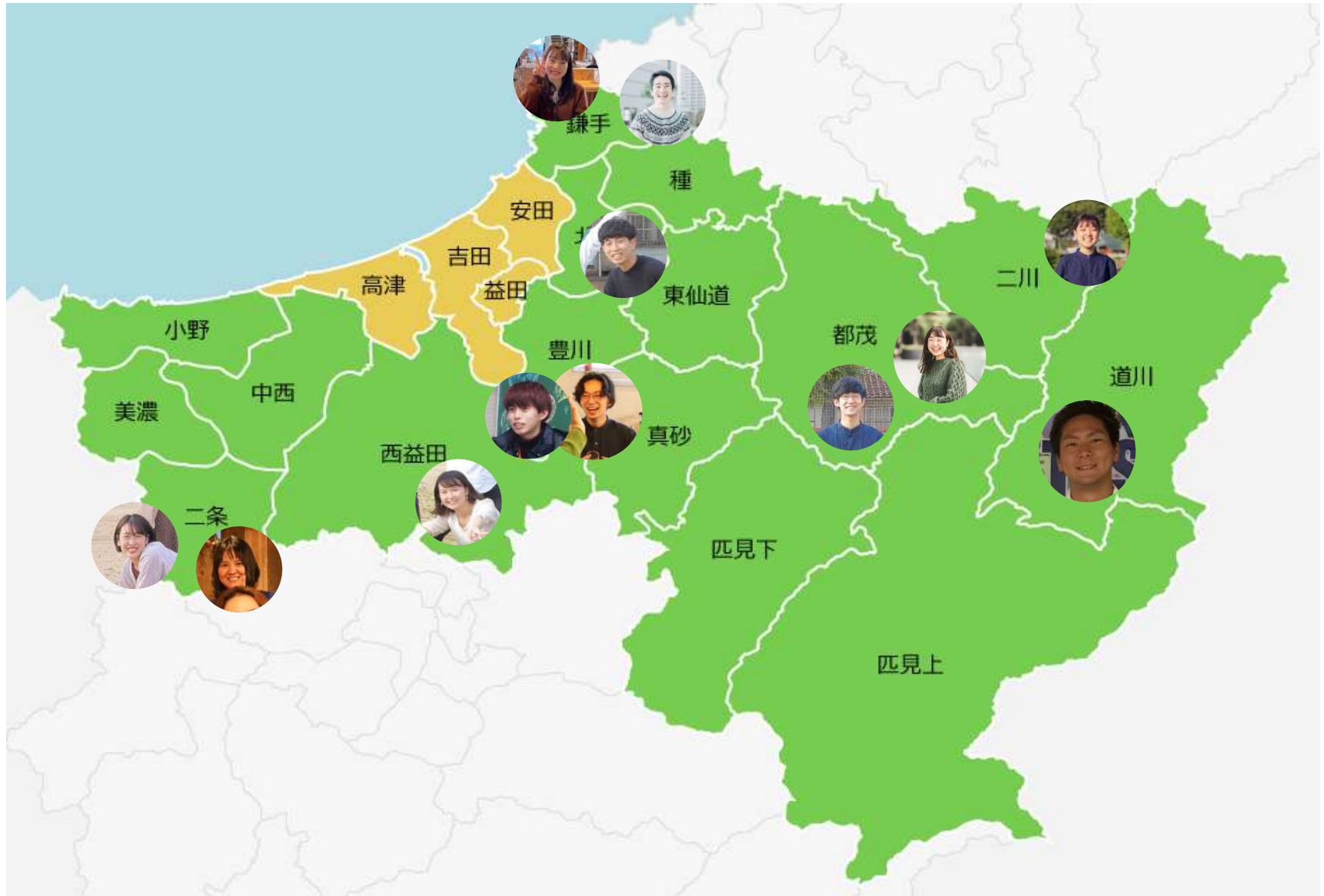




ユタラボスタッフが益田での暮らしで触れた、
「幸せのものさし」2022

中山間地域で暮らすユタラボ職員インターン





自己紹介



- ・ 名前: 山崎萌果 (26)
- ・ 略歴: 大阪→京都→フィンランド→益田 (3年)
- ・ 移住のきっかけ: やってみたい仕事を求めて
- ・ 住んでいる地域: 都茂地区



都茂地区: 山あい広がる900人ほどの集落

「過疎」発祥のまちでの暮らしから教えてもらった「幸せのものさし」と、自分の変化



◎益田暮らしで増えた、幸せのものさし

- ・ つながりが芽づる式に続いていくこと
- ・ 想いに触れられる距離感
- ・ 四季の移り変わりを自然から感じられること

◎自分の変化

地元が嫌い。住む場所はどこでもいい。



その地域ならではの良さ (ひと・もの・こと・文化・暮らし) を見つけようとするようになった。



自己紹介



- ・ 名前: 井上寛大 (23)
- ・ 略歴: 姫路→松江→益田 (1年目)
- ・ 移住のきっかけ: やれることよりやりたいことで働く
- ・ 住んでいる地域: 豊川地区



豊川地区:人口900人弱、山に囲まれた谷間のまち

「過疎」発祥のまちでの暮らしから教えてもらった「幸せのものさし」と自分の変化



◎益田暮らしで増えた、幸せのものさし

- ・ 誰かに誘ってもらえる幸せ
- ・ いつでも少年に戻れるまち
- ・ 人とのつながりの中で仕事ができる幸せ

◎自分の変化

自分の世界だけで人と関わること



認知されることの幸せ。その中で助け合うことの楽しさ





自己紹介



- ・ 名前: 當銘瀬菜 (21)
- ・ 略歴: 沖縄→東京→益田 (11ヶ月)
- ・ 移住のきっかけ: コロナ禍での大学生活
- ・ 住んでいる地域: 鎌手地区



鎌手地区: 日本海の広大な海に面した約1400人の集落

「過疎」発祥のまちでの暮らしから教えてもらった「幸せのものさし」と、自分の変化



◎益田暮らしで増えた、幸せのものさし

- ・ ご近所さんや地域の人と何気なく会話できること
- ・ ちょっと出れば、すぐそこに自然があること
- ・ 仕事以外の時間も充実していること

◎自分の変化

「自分なんてどうせできない」と思っていた



自分の“やってみたい”を言葉にする、
そして“やってみる”ようになった。



自己紹介



- ・ 名前: 星野七海 (26)
- ・ 略歴: 岩手→千葉・東京・神奈川→益田 (1年半)
- ・ 移住のきっかけ: コロナ禍での価値観の変化
- ・ 住んでいる地域: 西益田地区



西益田地区: 日本一の清流高津川を有する、3500人弱の集落

「過疎」発祥のまちでの暮らしから教えてもらった「幸せのものさし」と、自分の変化



◎益田暮らしで増えた、幸せのものさし

- ・ 人とのつながりの中で生きること
- ・ 季節の変化を全身に感じながら暮らすこと
- ・ まち全体に関わっている実感を得られること

◎自分の変化

やりがいのある仕事で自己実現をしたい



仕事のために生きるのではなく、
生きる・暮らすを構成する一つとして仕事をする



自己紹介



- ・ 名前: 檜垣賢一 (29)
- ・ 略歴: 山口→東京→アメリカ→益田 (7年)
- ・ 移住のきっかけ: 前職の業務命令
- ・ 住んでいる地域: 北仙道地区



北仙道地区: 田園風景が広がる、約450人の集落

「過疎」発祥のまちでの暮らしから教えてもらった「幸せのものさし」と、自分の変化



◎益田暮らしで増えた、幸せのものさし

- ・ 人との繋がりの中で生きていける喜び
- ・ 「消費」ではなく、「創造」の楽しさ
- ・ 仕事以外の活躍機会が豊富

◎自分の変化

物質的な豊かさというものさし だけ



自分の気持ち次第で、世界の見え方は、180度変わる。





自己紹介



- ・ 名前: 藤岡篤司 (32)
- ・ 略歴: 大阪→海外 (途上国) →益田 (1年目)
- ・ 専門領域: 修士 (開発学)
- ・ 移住のきっかけ: 日本の社会課題を知りたい



匹見町 道川地区: 約100人の集落

「過疎」発祥のまちでの暮らしから教えてもらった「幸せのものさし」と、自分の変化



◎益田暮らしで増えた、幸せのものさし

日本の中山間で「住む」だけでなく、
「地域に住んで地域で生活をする」
ことで初めて見えた景色。

季節に逆らわない、自然に逆らわない生き方。

◎自分の変化

日本の少子高齢化の社会課題の根本的な要因はどこに??

中山間の地域住民の一人として体験している最中です。

過疎発祥の地は日本の縮図

ようやく海外で胸を張って日本のことを語れます。



仕事として現場に関わるだけでなく
地域住民として現場に関わることを意識

【地域住民としての仕事】

保育所、小学校学童、豆腐屋、歴史資料館

【益田市としての仕事】

ユタラボ

【地球規模の仕事】

国際協力系NPO法人の運営、研究活動